

JCI 公 益 社 団 法 人 南長野青年会議所

Junior Chamber International Minaminagano

2015年度
スローガン

For the Future この刹那に全力を注げ！

2015年度 外報紙



2015 第二回通常総会

8月7日(金) J A長野グリーンパレス

担当 ■ 総務渉外委員会

二〇一六年度理事長予定者

宮尾 一暁

宮尾理事長予定者
挨拶

八月七日(金)に、J Aグリーンパレスにて二〇一五年度第二回通常総会が開催されました。

本年度の補正議案、そして次年度の理事長・監事、役員・理事が可決されました。これ

委員長所感

酒井 総一郎

で次年度の準備も進んでまいります。が、まだ今年も後四ヶ月ほど残っております。

最後まで、未来へ向け共に頑張っ

て参りましょう。

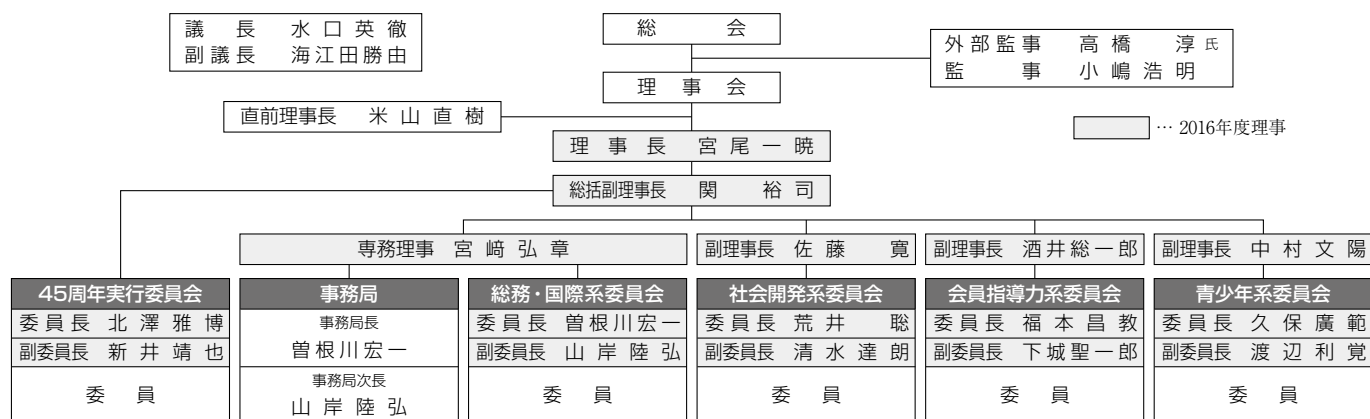
二〇一六年度理事長予定者には、宮尾一暁君。監事予定者には、小嶋浩明君が承認されました。



米山理事長の念いをご成させるためにメンバーの心を再統一すると共に、宮尾理事長予定者より二〇一六年度の決意表明をお伝えする事が出来ました。これで次年度の準備も着々と進んでまいります。今年も後四ヶ月ほど残っております。最後まで、未来へ向け共に頑張っ

2016年度理事予定者紹介・組織図

※予定者の名称は訓愛。



茶臼山フエスティバル 2015

5月9日(土) 茶臼山恐竜公園

担当 ■ 社会開発委員会

五月九日(土)に、茶臼山恐竜公園にて茶臼山フエスティバルが開催されました。

当日は心配された雨はほとんど降らず五〇〇食分の麺を無

事には心配された雨はほとんど降らず五〇〇食分の麺を無



主に小学生くらいの子供たちが多かったのですが、時折感想を聞いてみると「美味しかった」や「また食べてみたい」など、楽しさがにじみ出るような声が多かった印象がありました。

皆さんが美味しくうに食べている姿を見るのができてとても良かったと思います。



5月17日(日) 善光寺中央通り

善光寺御開帳 篠ノ井大獅子奉納

担当 ■ 南長野青年会議所楽器連委員会

五月一七日(日)に七年に一度の善光寺御開帳イベントとして「善光寺御開帳篠ノ井大獅子奉納」が行われました。

当日は、天候にも恵まれ絶好の大獅子奉納日和となりました。

(公社)南長野青年会議所として吹奏楽・マーチングバンドの楽器運搬、パレードのプラカード

先導など担当致しました。

ステージイベントとして篠ノ井高等学校の吹奏楽及びギ



5月例会

5月31日(土) 南長野運動公園・相撲場

第31回 わんぱく相撲大会

企画担当 ■ 青少年委員会

五月三〇日(土)に、南長野運動公園相撲場にて青少年委員会主催で五月例会「第三十一回わんぱく相撲長野場所」が開催されました。同時に長野篠ノ井ライオンズクラブ主催の「スプリングフェスティバル」も開催されました。

当日は天候にも恵まれ、選手一〇〇人程が元気に相撲を取りました。子どもたちの試合は手に汗握る物で、真剣な表情と笑顔を目の当たりにすると良い事業であると改めて感じる次第です。

今年のわんぱく相撲は去年一月に玉ノ井部屋に入門致しました、山本正克君をお呼び致しました。山本君は、小学生時代にわんぱく



く相撲長野場所所々・五・六年と三年連続で優勝、全国大会でも三年連続で優勝した方です。場所中にケガをされたという事で残念ながら子どもたちと相撲を取ることは出来なかったのですが、山本君へ子どもたち力作の応援メッセージを渡し、今後の活躍に期待したい所です。現在の階級は、三段目「幕内、十両、幕下に次ぐ地位」です。

高学年の優勝者は八月二日(出)両国国技館で開催されます、第三十一回わんぱく相撲全国大会に出場します。小学生対象では最大規模の大会です。出場選手の活躍を期待したい所です。長丁場となりましたが、関係者各位メンバーの皆様ありがとうございました。

委員長所感

東方 竜也

主管を青年会議所に戻して四年目、私としては委員長として事業に携わりましたが今までの経験を生かして良い事業にできたと感じています。国技である相撲を通して子どもたちの笑顔や負けて悔しさがたり、泣く姿は誰が見ても心に響くものがあつたでしょう。

当日は、南長野青年会議所メンバーの皆様にご協力いただけました。委員メンバーの皆様には前日遅くまでの準備とリハーサル、当日は早朝から終了後の片付けまでと協力をいただいた、この場を借りて感謝申し上げます。

今年で三十一回目と非常に長く続いている「わんぱく相撲」は、子どもたちはもちろん、大人たち、この地域にとっても良い青少年育成事業だと感じましたので、来年以降も南長野青年会議所が携わるべきものだと思っております。

短い文章ではありますが、以上をもって委員長所感とさせていただきます。ありがとうございました。



6月例会

6月12日(金) JAGグリーン長野 グリーンパレス

経営学セミナー 社長の学校

企画担当 ■ 会員拡大委員会

六月一二日(金)に、JAGグリーン長野・グリーンパレス三階にて会員拡大委員会主催で六月例会「経営学セミナー」(社長の学校)を体系的な経営の知識を学ぶ」を参加者一般、JCメンバー合わせて五〇名で開催致しました。

講師に長野と東京で経営塾を運営しています、市川秀人氏(六十九歳、長野商業卒)をお招きしました。

市川氏は一〇年間のサラリーマン経験を生かし、三十五歳でアパレル系会社を設立しましたが四・五年間利益は赤字と黒字の往復でした。その時に経営コンサルタントの第一人者一倉定氏の門をたたき、それから経営塾に八年間通い詰められました。



委員長所感

北澤 雅博

私は会社の後継者で力がなくとも時間が経てば社長となってしまいます。そんな私の甘さに「喝!」を入られた例会となりました。会社は勝手に大きくなり、優秀な社員はいない、社長の意欲、やる気があれば、社員もそれについてきて、一緒に頑張ってくれる。社長自らお客様への足を運ぶなど、普段なんていかなかったことを学ぶ良い機会となりました。

また、当例会に参加頂いた方から、JCメンバーが誕生致しましたので、JCのアピールという面でも開催して良かったと思います。また経営学を学びたい若手経営者は沢山のいるのだと感じました。ということで、もっとPR活動に力を入れられればもっと沢山の経営者またJC候補者の方に来て頂ければと思うと反省すべきところで。

最後に参加頂いた一般参加者の皆様、JCメンバー、設営頂いた会員拡大委員会メンバー本当にありがとうございました。



講師：市川秀人氏

7月例会

7月20日(月) 松代城址

感じよう松代！

企画担当 ■ 社会開発委員会 ■

七月二〇日(月)祝日に、松代城址にて、社会開発委員会主催で七月例会「感じよう松代！」城下町ウォーキング&スタンブラーが開催されました。

本例会は南長野地域の小学生やその保護者の皆様に松代のまちをウォーキングしてもらい、松代の歴史や文化を感じて頂き、松代の魅力を知ってもらうことを目的とし、松代地区にある各団体の御協力のもと事業を実施しました。



用したクレープの振る舞いを行いました。

大変暑い天候でしたが、全長約3kmのウォーキングコースをご家族やグループで巡ってもらい、松代にある溢れる魅力を感じて頂いた事業になりました。



松代城を拠点に松代の名所や史跡にスタンプを用意し、スタンブラー形式のウォーキングをすることで、松代の街並みや歴史に触れて頂きました。各チェックポイントでは各団体のPRをしてもらいました。また、兜を作成するボール紙のパーツを用意し、全て集まったら松代小学校体育館にて作成しました。そして兜を作りゴールしてもらいました。ゴール地点では松代産の長芋を使

委員長所感

三四度を超える猛暑日の中、お子様八〇数名、保護者様と合わせて一六〇名程のご参加を頂きました。

募集開始当初から多くの参加表明があり、松代地域の関心の高さが伺えました。今例会を通して松代地区の溢れる魅力を感じて頂いたのではないかと思います。

当日は松代地区の団体の方々や松代高校のボランティア部の生徒さん達のご協力もあり参加して頂いた子供達や保護者様の方々から「またやって下さいね!!」「また参加したいです!!」といった有難いお言葉を頂き、青年会議所活動の意義を感じました。参加して頂いた方々に少しでも今例会で感じてもらった松代の魅力を伝播して頂き、地域の活性化に繋がっていただければ幸いです。

大勢の参加いただいたメンバーの皆様、協力団体の皆様に感謝と御礼申し上げます。

片桐 孝章



8月例会

8月22日(土)

長野赤十字血液センター 会議室

子どもが真ん中、これからの地域コミュニティ

企画担当 ■ 青少年委員会 ■

八月二二日(土)に、長野赤十字血液センター会議室にて青少年委員会主催で八月例会「子どもが真ん中、これからの地域コミュニティ」が開催されました。

静岡県浜松市浜松学院大学より、教授の大野木龍太郎氏をお呼びし、これから先子ども達を取り巻く環境に今、真に必要なことは何かをテーマに、講話とテールワークを通して学びました。

いまの子ども達は、自身に満足していると言えない、自分には長所がないと感じている等、世界の子ども達より自己肯定の度合いが低くなっていると感じました。

そのような中グループワークを通して「大人からの考え、子どもへの気持ちになった考え」の両方を比較



講師：大野木龍太郎 氏



する事で、どのように最適解を導いていけば良いのかディスカッションしました。

集客の面で課題は残りしましたが、例会の内容としてしましては多くのメンバーに好評をいただき、今事業を行って良かったと思います。

ご参加ありがとうございました。

副委員長所感

曾根川 宏一

先ず初めに、青少年委員会担当の八月例会「子どもが真ん中、これからの地域コミュニティ」に、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。そして、事前に一般参加者を少数しか募れませんでした、当日はメンバーの協力により一般参加者が増えたこと、本当にありがとうございました。

今例会は浜松学院大学教授の大野木龍太郎氏を講師としてお招きして、子どもたちを取り巻く環境に今、真に必要なことは何かをテーマに行いました。大野木教授のユニークなお話や参加者同士でグループワークを行い、子どもたちとの接し方や想いを笑いも交えて真剣に考えた場になりました。

また、例会終了後には多くのメンバーに好評をいただき、今事業を行って良かったと思われました。ただそれだけに、もっと多くの参加者を募らなければならなかったと深く感じ、今後の事業を行う際の集客の課題となりました。

最後に、設営から運営まで多くのメンバーの協力を得て今事業を行えたことに、私の心からの感謝をもちまして御礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

2015年度
青少年委員会
副委員長
曾根川 宏一

第31回 わんぱく相撲全国大会

8月2日(日) 東京・両国国技館

企画担当 ■ 青少年委員会

八月二日(日)に「第三回 わんぱく相撲全国大会」が開催されました。

例年通り大会リハーサルのため前日入りし、今年は貴乃花部屋に宿泊させていただきまして。今回は出場選手三名と直前理事長が泊まりまして、貴乃花親方は不在のため会えませんでした。景子夫人には会えたようです。そして大会ですが、左の結果となりました。

最後になりますが、わんぱく相撲長野場所から全国大会までメンバーの皆様にご協力をしていただき、本事業を実施できたことを深く御礼申し上げます。



副委員長所感

曾根川 宏一

今回、わんぱく相撲全国大会に引率者として参加しましたが非常に良い経験となりました。

わんぱく相撲長野場所が終わり全国大会まで十分に準備期間がありましたので、子どもたちの練習を見学したり、保護者の方と当日のスケジュール確認を綿密に行い大会に臨むことができました。そして、大会当日ですが両国国技館の雰囲気、応援する人たちの熱気、子どもたちの勝つて喜ぶ姿、負けて泣く姿を間近に見てそして感じ、わんぱく相撲という事業の素晴らしさを身を持って体感できました。去年までは長野場所のほんのひと時しか、わんぱく相撲に携わってきませんでした。今年、長野場所から全国大会までと携わらせていただきました。ありがとうございました。

わんぱく相撲は、子どもたちはもちろん大人にとっても得るものがあり、非常に良い経験が出来る青少年育成事業です。次年度以降も引き続き、当青年会議所が中心となって地域に根ざした活動として行っていきたいと考えます。最後になりますが、わんぱく相撲長野場所から全国大会までご協力、ご出席されたメンバーの皆様に深い感謝をもち、私の所感とさせていただきます。ありがとうございました。

わんぱく相撲全国大会結果

4年生 大豆島小	
小林秀康 君	1・2回戦進出 (惜しくも勝利ならず)
5年生 大豆島小	
北村優太 君	4回戦進出 2勝
6年生 古里小	
小林優太 君	3回戦進出 1勝



サマーコンファレンス 2015

7月18日(土)・19日(日) 横浜

担当 ■ 会員拡大委員会

七月一八日(土)、一九日(日)とサマーコンファレンスに参加させて頂きました。

「イノベーションを起こす思考」すべては未来を生きる人のために文化と文明が生み出す『底知れぬ力』による日本再興』を開催テーマに掲げ、横浜の地にて開催されました。

今年のサマーコンファレンスは、横浜市内三会場で現在、社会が抱える課題に対して個別具体的な解決策を示すフォーラム・セミナーが開催され、イノベーションを起こす思考を存分に感じられるサマーコンファレンスでした。

また、横浜赤レンガで開催されました「サマスティ」では、第二十九回人間力大賞授賞式典やMaj. J. さんによるサマスティライブも開催されました。

サマーコンファレンスは毎年開催され、毎年刺激を受けるフォーラムがたくさんあります。今年は、松本にてブロック大会、八戸全国大会、金沢世界会議とまだまだ刺激を受けられる機会が続きますので、よりよいご報告ができますよう参加させて頂きたいと思っております。

編集後記

南長野青年会議所に入会して早三年が過ぎました。三年前は、全くやる事がわからず、わからないなりに努力してJC活動をしていました。最初は、会員拡大委員会、次に社会開発委員会、そして今年が、総務渉外委員会です。毎年、違う委員会をやらせて頂き本当に自分自身の足りない箇所が少しずつ補えてるような実感がわき、とても充実した時を過ごしているようにも感じる反面、会社が忙いにも関わらずなぜここまでJC活動をしなくてはならないのか？未だに疑問を感じる事もあります。

ただ、自分が出来ないことが出来るようになるという事と、南長野青年会議所メンバーのつながりは大変素晴らしい事だと感じます。また、会員拡大をするという目標に少しでも貢献出来るように努力していきたい所存です。

米山丸の船旅も残す所三ヶ月ですが、メンバー一人一人が協力して無事に船旅を終える事が出来るように頑張ります。最後に引き続き、かがり火のご愛読を宜しくお願い申し上げます。

総務渉外委員会 海江田 勝由

会員募集!!

南長野青年会議所は、新しい仲間を募集しております!

今しか会えない仲間がいる。今しかできないことがある。

お問い合わせ先
(公社)南長野青年会議所事務局
☎026-292-2310



公益社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL: 026-292-2310 FAX: 026-293-5709

E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元: 総務渉外委員会

編集長: 海江田 勝由

印刷所: 有限会社サクセス

ホームページ更新中!
是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所

検索

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。

For the Future この刹那に全力を注げ!